

業績不振からの回復として、リストラクチャリングによる人員整理を することの企業におけるメリットとデメリットを考え、将来の企業成長を照らした場合、当該手法 についての以下の立場に分かれて議論しなさい。

B 案:デメリットが大きいため反対

リストラクチャリングとは、企業が経営資源を最適に配置し直すための一連の活動や戦略のことを指します。

リストラクチャリングによるデメリット

・従業員の解雇等を行うと従業員全体のモチベーションが低下するリスクがある

リストラを行うと、会社に対する不満などが出ることもあり、社員の士気を下げることがあります。士気の低下に伴い、他の会社へ転職していく社員が出てくる可能性もあり人材流出のおそれもある。

・一人当たりの負担が増える

リストラして社員を減らせば、それだけ残された社員への仕事の負担は増える。負担が増えれば、社員への疲労も溜まり、残業も多くなる可能性があり、社員の士気の低下につながる。場合によっては社員の残業が増えて、リストラで削減できたコスト以上の残業代が発生する可能性もある。

・リストラクチャリングの過程で一時的に損失を計上することにより、業績が低下する可能性がある

リストラクチャリングの手段として、事業の整理（譲渡、統合、撤退等）や子会社等の整理（売却、清算等）、人員整理等が行われることがある。そのような事業構造の改善に関連して発生する費用又は損失のうち、引当金の要件を満たすものについては、リストラクチャリングに関連する引当金を計上する必要がある。またリストラクチャリングに伴い、固定資産の減損損失、子会社株式の評価損、事業所整理に伴い発生する割増退職金等の費用または損失が発生することになる。